

お互いに支え合うやさしいまちづくりをすすめます！ 「手稲中央地区福祉のまち推進センター」

福祉のまち推進センター（通称「福まち」）って？

札幌市も超高齢社会を迎え、地域が一丸となって、住民同士で見守り、支え合う活動が求められています。



こうした中、幅広い市民の方々による自主的な福祉活動を行う組織として、地区社会福祉協議会（概ね連合町内会）ごとに設置されているのが、「地区福祉のまち推進センター」です。

福祉のまち推進センターが目指すものは？

見守り・訪問活動や簡単な日常のお手伝いといった同じ地域の住民同士による支え合い活動をすすめ、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します。

見守り・訪問活動

近隣に高齢者等の孤立死や閉じこもり等を防止するために、日常生活の延長線上で行う「気にする・気にかける」活動ができるよう、その体制づくりをすすめます。



独り住まいの高齢者宅の前を通りかかった際に、郵便受けに新聞や郵便物が溜まっている「いつもと違う様子」に気づく

自宅のゴミ出しを行うついでに、近隣の足腰が弱ってしまった高齢者宅のゴミ出しもお手伝い



簡単な日常のお手伝いのできる体制づくり

ゴミ出し、話し相手、電球の交換、外出時の付き添い、除雪などの生活上のちょっとしたお困りごとをお持ちの方に対する支援活動ができるよう、その体制づくりをすすめます。

「手稲中央地区福祉のまち推進センター」ではこんな活動をしています！

見守り・訪問活動



高齢者や独居者に対する訪問や電話による安否確認のほか、毎月3日の「見守り・訪問雄日」に合わせて、福祉推進委員による一斉巡回活動を展開し、互いに気に掛け合う風土づくりを目指しております。

交流活動



高齢独居者が集い、歌謡ショーやお食事会、ゲームなどで交流しています。是非お出かけ下さい。



茶話会やゲーム等を通して仲間づくりや閉じ籠りの防止にお役立て下さい。お待ちしております。

研修・広報活動



「認知症を学ぶ」研修会を開催 & 住民とのコミュニケーション・ツール「広報紙」発行



「福祉」に関する相談にも乗っています。お気軽にご相談ください！

守秘義務がありますので、秘密は守られます！ご安心ください。



たとえば…

近所に住む高齢者で気になる人がいる…
認知症ではないか？

定年退職をし、時間に余裕ができたため、何か活動がしたい。

町内会で高齢者等の見守り活動を始めたいが、取組み方がわからない…。

など

対象エリアは…手稲中央連合町内会・市営西団地にお住まいの方

手稲中央地区福祉のまち推進センター

〒006-0023

手稲区手稲本町3条1丁目3-41

手稲コミュニティセンター内

電話695-2420

【福まち相談開設日】

月・水・金 12:30~15:30

発行：社会福祉法人 札幌市手稲区社会福祉協議会 ☎681-2644

